

13 竜神コース <谷田・清戸地区>

●距離：5.4km ●歩数：9,003歩

- コース
- 緑道
- 病院
- 循環バス停
- 駐車場
- 学校
- 公園
- トイレ
- 神社
- 寺院
- 石造物
- 基点・終点
- 循環ポイント

- ①福祉センター 800m (1,334歩)
- ②清戸の泉 1.1km (1,834歩)
- ③宗像神社 300m (500歩)
- ④薬王寺 100m (167歩)
- ⑤子安観音 400m (667歩)
- ⑥谷清分校跡 400m (667歩)
- ⑦西福寺 2.3km (3,834歩)
- ⑧福祉センター

両地区ともに神崎川や神崎川に流れ込む支流に沿った低地に古くから開けた集落で、清戸の泉の伝説や沢山の泉という、水にまつわる伝説や信仰が今に伝えられています。清戸地区にある宗像神社は谷田・清戸両地区の鎮守様となっています。



②清戸の泉
 竜神信仰にもとづく遺跡で、船橋カントリークラブ8番ホール脇の凹地にあり、池の中央にある小島に弁財天が祀られています。見学する際は船橋カントリーの許可を得てください。(県指定文化財)

③宗像神社
 谷田・清戸両地区の鎮守様で、貞観18年(876年)の創建とされます。長い参道と彫刻のすばらしい本殿があります。

④薬王寺
 寺伝によると大同年間(806~809年)の開基とされ、本堂に阿弥陀如来が、薬師堂に薬師如来が本尊として祀られています。清戸の泉の伝説にまつわる版木が保管されているほか、しろい七福神の弁財天が祀られています。

⑤子安観音
 子安観音は、幼児を抱いて乳を含ませている姿のものが多く、子育てを祈る母親の心がよく表れています。

⑦西福寺
 天台宗の寺院で、阿弥陀如来を本尊とします。境内にある大きなイチヨウは「乳房公孫樹」と呼ばれ、木の一部を煎じて飲むと乳が出ることで信仰されています。

⑥谷清分校跡
 現在は公園となっていますが、大正11年から昭和31年まで分校がありました。大正11年の校舎新築を記念して建てられた記念碑があります。

沢山の泉
 2ヶ所から湧き水が出ており、中央には日本武尊を祀る草薙神社があります。現在でも清戸の泉とともに信仰の対象となっています。

